



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東 大

上場会社名 昭和産業株式会社

コード番号 2004 URL <http://www.showa-sangyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡田 茂

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員総務人事部長

(氏名) 笠井 敏雄

TEL 03-3257-2182

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	172,133	5.3	5,903	15.8	6,607	18.1	3,934	44.9
23年3月期第3四半期	163,397	2.3	5,098	△39.4	5,593	△30.2	2,716	△39.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 4,085百万円 (85.1%) 23年3月期第3四半期 2,206百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	23.89	—
23年3月期第3四半期	16.07	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	151,214	53,201	33.4	306.29
23年3月期	140,645	50,277	33.9	289.73

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 50,455百万円 23年3月期 47,731百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	232,000	8.6	6,900	32.1	7,100	23.4	3,700	790.4	22.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	164,849,898 株	23年3月期	164,849,898 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	116,129 株	23年3月期	107,350 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	164,738,183 株	23年3月期3Q	168,979,924 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

なお、業績予想に関する事項は添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第 3 四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第 3 四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、東日本大震災の影響による景気低迷からは緩やかな回復に向かいつつあるものの、欧州の金融不安や米国の経済減速懸念などの影響もあり、景気の先行きは不透明な状況にありました。

食品業界におきましても、経済の先行き不透明感により節約志向や低価格志向が消費者に浸透してきたことに加え、原料穀物相場も小麦、大豆、菜種、とうもろこしの全てにおいて依然として高値圏で推移するという厳しい環境にありました。

このような状況の中、当社グループは、2009年（平成21年）よりスタートした「中期経営計画09-11」の5つの基本戦略「①財務体質の強化」「②成長分野への注力」「③基盤事業の再成長」「④グループシナジーの追求」「⑤CSR経営の推進」の下、具体的な施策の推進に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高は172,133百万円と前年同期に比べ8,736百万円（5.3%）の増収となりました。営業利益は5,903百万円と前年同期に比べ804百万円（15.8%）の増益、経常利益は6,607百万円と前年同期に比べ1,013百万円（18.1%）の増益、四半期純利益は3,934百万円と前年同期に比べ1,218百万円（44.9%）の増益となりました。

## セグメント別の概況

## ①製粉事業

業務用小麦粉及び業務用プレミックスの販売数量につきましては、消費低迷の影響があったものの、提案型の営業活動を展開したことにより、前年同期並みとなりました。販売価格につきましては、輸入小麦の政府売渡価格が平成23年4月に平均18%、同年10月に平均2%それぞれ引き上げられたことを受け、小麦粉製品の価格改定を実施しました。

これらの結果、製粉事業の売上高は42,775百万円と前年同期に比べ1,517百万円（3.7%）の増収、営業利益は1,488百万円と前年同期に比べ520百万円（25.9%）の減益となりました。

## ②油脂事業

業務用食用油の販売数量につきましては、顧客ニーズを捉えた営業活動に取り組みましたが、消費低迷の影響により、前年同期をやや下回りました。天ぷら粉やパスタなどの業務用食材の販売数量につきましては、消費低迷や海外輸入品の増加の影響により、前年同期を下回りました。販売価格につきましては、原料穀物価格の上昇を反映した結果、前年同期を上回りました。

これらの結果、油脂事業の売上高は38,821百万円と前年同期に比べ2,489百万円（6.9%）の増収、営業利益は1,991百万円と前年同期に比べ224百万円（12.7%）の増益となりました。

## ③ぶどう糖事業

糖化製品の販売数量につきましては、大手顧客との取り組み強化により、前年同期を上回りました。コーンスターチの販売数量につきましては、東日本大震災で大手得意先が被災した影響により、前年同期を下回りました。糖化製品及びコーンスターチの販売価格につきましては、原料とうもろこしの価格上昇を反映した結果、前年同期を上回りました。

これらの結果、ぶどう糖事業の売上高は24,178百万円と前年同期に比べ2,620百万円（12.2%）の増収、営業利益は702百万円と前年同期に比べ812百万円の増益となりました。

## ④家庭用食品事業

新商品「レンジでチンするから揚げ粉」は、油を使わないという調理方法で新たな市場を創出したことなどにより、から揚げ粉の販売量を大きく伸ばしました。家庭用食品全般の販売数量につきましては、ホットケーキミックスや天ぷら粉などの消費者キャンペーンを実施し、積極的な販促活動に努めましたが、消費低迷の影響により、前年同期をやや下回りました。販売価格につきましては、原料穀物の上昇に見合う価格改定に努めましたが、個人消費の冷え込みにより一部の商品では予定していた価格まで改定が進みませんでした。

これらの結果、家庭用食品事業の売上高は18,810百万円と前年同期に比べ344百万円（1.8%）の減収、営業利益は672百万円と前年同期に比べ101百万円（13.1%）の減益となりました。

## ⑤飼料事業

配合飼料の販売数量につきましては、養鶏用飼料の販売が減少したことにより、前年同期を下回りました。鶏卵の販売数量につきましても、東日本大震災の影響により、東北地区における販売数量が減少したため、前年同期を下回りました。配合飼料の販売価格につきましては、原料とうもろこしの価格上昇を反映した結果、前年同期を上回りました。鶏卵の販売価格につきましても、鶏卵相場の上昇により、前年同期を上回りました。

これらの結果、飼料事業の売上高は43,866百万円と前年同期に比べ2,709百万円（6.6%）の増収、営業利益は592百万円と前年同期に比べ447百万円（308.4%）の増益となりました。

## ⑥倉庫事業

倉庫事業につきましては、商社や主要ユーザーとの取り組み強化により、とうもろこしの取扱い数量が増加しましたが、平成22年10月に輸入小麦の即時販売方式が導入されたことにより、保管料収入は前年同期を下回りました。

これらの結果、倉庫事業の売上高は2,241百万円と前年同期に比べ198百万円（8.1%）の減収、営業利益は547百万円と前年同期に比べ13百万円（2.5%）の減益となりました。

## ⑦不動産事業

不動産事業につきましては、オフィス用賃貸ビルの賃料収入はほぼ前年同期並みとなりましたが、商業施設用ビルの賃料収入が減少しました。

これらの結果、不動産事業の売上高は1,242百万円と前年同期に比べ30百万円（2.4%）の減収、営業利益は751百万円と前年同期に比べ37百万円（4.7%）の減益となりました。

## ⑧その他

保険代理業、自動車等リース業、運輸事業等をあわせたその他事業の売上高は198百万円と前年同期に比べ28百万円（12.5%）の減収、営業利益は30百万円と前年同期に比べ45百万円（59.4%）の減益となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、151,214百万円と前連結会計年度末と比較して10,568百万円増加しております。主な増加要因は、現金及び預金が2,065百万円増加したこと、売上債権が増収などにより7,938百万円増加したこと、たな卸資産が在庫数量の増加などに伴い3,599百万円増加したこととあります。一方、主な減少要因は、有形固定資産が減価償却の実施などにより2,346百万円減少したこととあります。

負債は、98,012百万円と前連結会計年度末と比較して7,644百万円増加しております。主な増加要因は、有利子負債が6,233百万円増加したこと、買掛債務が2,179百万円増加したこと、未払法人税等が1,672百万円増加したこととあります。一方、主な減少要因は、設備関係債務が2,604百万円減少したこととあります。

純資産は、53,201百万円と前連結会計年度末と比較して2,923百万円増加しております。主な要因は、四半期純利益3,934百万円の計上による増加、期末配当金の支払による1,153百万円の減少であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第4四半期以降も為替や穀物の相場動向など、当社グループを取り巻く経営環境は不透明な状況が続くものと予想されますが、平成23年5月23日に公表した平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の連結業績予想につきまして変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,871	4,937
受取手形及び売掛金	30,423	38,362
有価証券	0	0
商品及び製品	7,126	8,018
仕掛品	1,061	1,246
原材料及び貯蔵品	13,371	15,894
その他	3,508	2,618
貸倒引当金	△347	△302
流動資産合計	58,016	70,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	30,565	29,427
機械装置及び運搬具（純額）	16,856	15,589
土地	18,861	18,847
その他（純額）	1,225	1,297
有形固定資産合計	67,508	65,162
無形固定資産		
のれん	159	127
その他	1,058	1,319
無形固定資産合計	1,217	1,447
投資その他の資産		
投資有価証券	11,229	11,227
その他	3,076	3,020
貸倒引当金	△403	△418
投資その他の資産合計	13,903	13,829
固定資産合計	82,629	80,438
資産合計	140,645	151,214
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,054	21,234
短期借入金	22,032	21,525
コマーシャル・ペーパー	7,000	14,000
1年内償還予定の社債	620	90
未払法人税等	—	1,672
賞与引当金	1,049	510
災害損失引当金	980	300
資産除去債務	24	0
その他	12,033	11,062
流動負債合計	62,794	70,395

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
固定負債		
社債	120	30
長期借入金	14,039	14,400
退職給付引当金	6,163	6,184
役員退職慰労引当金	250	239
資産除去債務	248	248
負ののれん	33	18
その他	6,717	6,496
固定負債合計	27,573	27,617
負債合計	90,367	98,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,778	12,778
資本剰余金	4,710	4,710
利益剰余金	29,100	31,881
自己株式	△23	△25
株主資本合計	46,564	49,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,090	1,093
繰延ヘッジ損益	76	18
その他の包括利益累計額合計	1,166	1,111
少数株主持分	2,546	2,745
純資産合計	50,277	53,201
負債純資産合計	140,645	151,214

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第 3 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)
売上高	163,397	172,133
売上原価	134,753	143,022
売上総利益	28,644	29,111
販売費及び一般管理費	23,545	23,207
営業利益	5,098	5,903
営業外収益		
受取利息	15	8
受取配当金	195	211
為替差益	202	197
負ののれん償却額	68	14
持分法による投資利益	172	253
その他	337	493
営業外収益合計	990	1,180
営業外費用		
支払利息	441	374
コマーシャル・ペーパー利息	1	8
その他	52	93
営業外費用合計	495	476
経常利益	5,593	6,607
特別利益		
負ののれん発生益	6	0
子会社清算益	36	—
貸倒引当金戻入額	21	—
債務保証損失引当金戻入額	1	—
災害損失引当金戻入額	—	179
その他	4	—
特別利益合計	70	179
特別損失		
固定資産廃棄損	343	157
固定資産売却損	136	10
減損損失	72	2
災害による損失	—	159
投資有価証券評価損	28	33
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	292	—
その他	8	1
特別損失合計	881	364
税金等調整前四半期純利益	4,782	6,422
法人税、住民税及び事業税	2,029	2,001
法人税等調整額	△63	287
法人税等合計	1,965	2,288
少数株主損益調整前四半期純利益	2,816	4,133
少数株主利益	100	198
四半期純利益	2,716	3,934

四半期連結包括利益計算書  
第 3 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,816	4,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△514	38
繰延ヘッジ損益	△78	△59
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	△27
その他の包括利益合計	△610	△48
四半期包括利益	2,206	4,085
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,106	3,880
少数株主に係る四半期包括利益	100	204

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第 3 四半期連結累計期間(自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	製粉事業	油脂事業	ぶどう糖事業	家庭用食品事業	飼料事業	倉庫事業	不動産事業	計
売上高								
外部顧客への売上高	41,257	36,331	21,557	19,154	41,156	2,440	1,272	163,170
セグメント間の内部売上高又は振替高	278	1,447	1,190	1,068	7	931	78	5,003
計	41,535	37,779	22,748	20,222	41,164	3,372	1,351	168,174
セグメント利益又は損失(△)	2,009	1,767	△109	773	144	561	788	5,935

(単位：百万円)

	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	226	163,397	—	163,397
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,174	6,178	△6,178	—
計	1,401	169,575	△6,178	163,397
セグメント利益又は損失(△)	75	6,010	△911	5,098

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業、自動車等リース業、運輸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△911百万円には、セグメント間取引消去△6百万円、全社費用△905百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない企業集団の広告に要した費用、基礎的研究開発費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

Ⅱ 当第 3 四半期連結累計期間(自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	製粉事業	油脂事業	ぶどう糖事業	家庭用食品事業	飼料事業	倉庫事業	不動産事業	計
売上高								
外部顧客への売上高	42,775	38,821	24,178	18,810	43,866	2,241	1,242	171,935
セグメント間の内部売上高又は振替高	278	1,494	1,412	832	6	1,002	69	5,097
計	43,053	40,316	25,591	19,642	43,873	3,244	1,312	177,033
セグメント利益	1,488	1,991	702	672	592	547	751	6,746

(単位：百万円)

	その他(注) 1	合計	調整額(注) 2	四半期連結損益計算書計上額(注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	198	172,133	—	172,133
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,128	6,225	△6,225	—
計	1,326	178,359	△6,225	172,133
セグメント利益	30	6,777	△873	5,903

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業、自動車等リース業、運輸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△873百万円には、セグメント間取引消去△3百万円、全社費用△869百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない企業集団の広告に要した費用、基礎的研究開発費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。